



平成26年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年1月9日

上場会社名 株式会社丸久 上場取引所 東
 コード番号 8167 URL http://www.mrk09.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 康男
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 佐伯 和彦 TEL 0835-38-1511
 四半期報告書提出予定日 平成26年1月10日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第3四半期の連結業績（平成25年3月1日～平成25年11月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第3四半期	63,694	1.6	2,556	△2.8	2,679	1.1	1,561	△10.6
25年2月期第3四半期	62,705	1.3	2,629	△10.7	2,650	△11.7	1,746	24.1

(注) 包括利益 26年2月期第3四半期 1,927百万円 (5.7%) 25年2月期第3四半期 1,823百万円 (31.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第3四半期	64.07	—
25年2月期第3四半期	71.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年2月期第3四半期	39,103	18,324	46.1
25年2月期	36,634	16,668	44.7

(参考) 自己資本 26年2月期第3四半期 18,017百万円 25年2月期 16,393百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	6.00	—	6.00	12.00
26年2月期	—	6.00	—	—	—
26年2月期(予想)	—	—	—	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の連結業績予想（平成25年3月1日～平成26年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	84,900	2.1	3,750	1.9	3,850	3.4	2,300	1.9	94.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年2月期3Q	26,079,528株	25年2月期	26,079,528株
② 期末自己株式数	26年2月期3Q	1,693,511株	25年2月期	1,716,636株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年2月期3Q	24,374,232株	25年2月期3Q	24,335,812株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、株高を背景とする消費者マインドの改善や資産効果により個人消費が堅調だったほか、円安などを背景に輸出環境の改善や設備投資の持ち直し、安倍政権の緊急経済対策など景気の押し上げ効果で一定の成長が見られました。一方で、欧州政府の債務問題や新興国経済の鈍化などから海外景気の下振れ感、また円安による原材料価格の高騰や消費税増税による消費低迷への懸念など、国内景気の下押しリスクが依然として存在しております。

小売業界におきましては、個人所得の改善の遅れなどにより、日常消費に対する「節約志向」が依然として継続する中、円安に伴う輸入原材料の高騰や電気料金の値上げなどの影響もあり、引き続き厳しい経営環境となりました。

このような環境のもと、当社グループでは、主力のスーパーマーケット事業において、「お客様の普段の食生活のお手伝い」を徹底し、安全・安心の信頼のもと、快適で楽しく充実したお買い物ができる、身近で便利な「地域一番の本格的スーパーマーケット作り」に引き続き取り組んでいます。

お客様のニーズにお応えする品揃えの充実、商品化レベルの向上に取り組み、快適な売場づくり、心のこもった接客サービス、低価格志向への対応などでお客様の来店頻度、お買い上げ点数のアップを目指しました。また、在庫の削減や作業効率の改善、販促費抑制、LED照明や電力監視システムなどによる電力料金の抑制など、コスト削減にも取り組みました。

社会貢献活動では、食育活動、健康をテーマとしたセミナーの実施、山口県内で発生した大規模豪雨災害では募金活動や復興義援金、物資の支援など迅速な対応を行いました。平成25年7月からは当社と赤い羽根共同募金会および食品メーカーとで連携し、お買い物で地域をよくする募金活動、「LOVEやまぐちプロジェクト」を開始いたしました。また、平成24年の山口県に続き平成25年7月より下関市、岩国市、周南市と地域活性化に向けた包括連携協定を締結し、地域との連携を深めています。

宅配事業（らくらく便）では、山口県内全域および一部離島に加え広島県西部まで拡大したネット網を基に、行政との連携を深め、中山間地域や市街地での高齢者世帯や乳幼児の育児世帯などへの買い物支援サービスとしても展開しています。また、ネットスーパー事業（O9ショップ）においては、一般食品、お酒、生鮮食品や雑貨など取扱い品目の拡大や販促強化などにより、売上高は前年同期比71.1%増となりました。

店舗につきましては、平成25年3月にはスーパーマーケット「アルク葵店」と12の専門店で構成した商業施設「プリムールあおい」（山口県山口市）、同年10月にはサンマート菊川店（山口県下関市）を新設し、同年5月末に一時閉鎖した丸久みどり橋店を同年11月にアルクみどり橋店（広島県大竹市）として建て替えて増床いたしました。一方、同年8月末には小型店の丸久国分寺店（山口県防府市）を閉鎖いたしました。それにより、当期末の店舗数は、84店舗（うち、「アルク」は39店舗）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は以下のとおりとなりました。

営業収益は636億94百万円（前年同期比1.6%増）、営業利益は25億56百万円（前年同期比2.8%減）、経常利益は26億79百万円（前年同期比1.1%増）、四半期純利益は15億61百万円（前年同期比10.6%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

[小売業]

小売業のスーパーマーケットでは、使いやすい量目単位での販売や、生鮮食品を中心に高品質・高鮮度、簡便商材を品揃えし、利便性を高めてまいりました。また、こだわり商品の開発に注力し、試食会や産地訪問など生産者やメーカーと連携したプロモーションを行い販売いたしました。山口県と連携した地産地消にも積極的に取り組んでいます。

また競合対策では、ディスカウントストア、ドラッグストア、コンビニエンスストアなど業態を超えた競合も続いており、地域別の価格対応を徹底いたしました。一方で、在庫の削減や作業効率の改善、販促費抑制や電力料など管理費の抑制などコスト削減にも引き続き取り組みました。

また、重点施策として「店づくり」では作業改善による生産性の向上及びお買い物環境の整備を実施し、「商品づくり」では新商品の開発や商品化技術の訓練によるスキルアップ、「ファンづくり」では整理整頓、あいさつの徹底を図り、「人づくり」では階層別教育や様々な研修による人材教育を実施いたしました。

以上の結果、小売業におきましては、営業収益634億79百万円（前年同期比1.6%増）、営業利益24億2百万円（前年同期比3.0%減）となりました。

[その他事業]

惣菜・お弁当の製造事業を行う「株式会社四季彩」においては、新規顧客の開拓や新商品の開発、重点商品の強化や販売促進などを行いました。一方で、主力の米飯の原価上昇や包装資材の値上がりにより利益率が圧迫される中、コスト削減にも取り組みました。

保険代理事業の「株式会社丸久保険サービス」においては、景気の低迷により消費者の生活防衛意識が依然高く経営環境としては厳しい状況が続いていますが、お客様の立場に立った営業を徹底し顧客サービスの強化に努めました。

以上の結果、その他事業におきましては、営業収益35億99百万円（前年同期比2.1%増）、営業利益1億58百万円（前年同期比0.9%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金、投資有価証券が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて24億69百万円増加し、391億3百万円となりました。

負債は、短期借入金、長期借入金(1年内返済予定含む)が減少したものの、支払手形及び買掛金、設備関係支払手形が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて8億13百万円増加し、207億79百万円となりました。

純資産は、利益剰余金、その他有価証券評価差額金が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて16億55百万円増加し、183億24百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の連結業績予想につきましては、平成25年4月5日発表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成25年3月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,470,341	5,241,286
受取手形及び売掛金	398,328	517,471
有価証券	25,032	—
商品	2,018,058	2,305,472
貯蔵品	21,021	18,031
繰延税金資産	177,037	265,201
その他	515,543	419,214
貸倒引当金	△596	△596
流動資産合計	6,624,766	8,766,082
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,254,230	11,640,433
土地	9,571,643	9,571,643
建設仮勘定	786,844	70,289
その他（純額）	1,349,833	1,492,184
有形固定資産合計	22,962,552	22,774,550
無形固定資産		
のれん	54,222	32,815
その他	796,030	849,559
無形固定資産合計	850,253	882,374
投資その他の資産		
投資有価証券	1,817,484	2,327,228
敷金及び保証金（純額）	2,416,136	2,414,999
繰延税金資産	718,005	571,408
その他（純額）	1,245,040	1,367,180
投資その他の資産合計	6,196,666	6,680,816
固定資産合計	30,009,472	30,337,742
資産合計	36,634,238	39,103,824

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,611,133	5,493,347
短期借入金	1,250,000	1,120,000
1年内返済予定の長期借入金	3,102,486	3,052,652
未払法人税等	426,613	536,129
賞与引当金	251,786	34,815
ポイント引当金	89,049	89,532
設備関係支払手形	145,447	509,466
その他	1,595,829	1,844,148
流動負債合計	11,472,346	12,680,091
固定負債		
長期借入金	6,167,047	5,789,814
役員退職慰労引当金	37,000	16,470
資産除去債務	1,139,534	1,202,960
その他	1,149,502	1,089,701
固定負債合計	8,493,084	8,098,946
負債合計	19,965,430	20,779,038
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,000,000	4,000,000
資本剰余金	292,801	298,821
利益剰余金	13,141,353	14,410,529
自己株式	△1,241,265	△1,224,588
株主資本合計	16,192,889	17,484,763
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	200,333	532,445
その他の包括利益累計額合計	200,333	532,445
少数株主持分	275,585	307,576
純資産合計	16,668,808	18,324,786
負債純資産合計	36,634,238	39,103,824

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)
売上高	61,360,292	62,331,013
売上原価	46,250,170	46,980,354
売上総利益	15,110,121	15,350,658
営業収入	1,344,916	1,363,847
営業総利益	16,455,038	16,714,505
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費及び販売促進費	919,728	928,979
従業員給料及び賞与	5,871,121	6,064,843
賞与引当金繰入額	34,794	34,815
水道光熱費	1,123,534	1,155,293
賃借料	1,640,410	1,646,208
減価償却費	1,056,082	1,078,878
その他	3,180,364	3,248,872
販売費及び一般管理費合計	13,826,037	14,157,891
営業利益	2,629,001	2,556,614
営業外収益		
受取利息及び配当金	30,269	36,326
受取手数料	111,894	116,853
その他	99,361	100,353
営業外収益合計	241,525	253,534
営業外費用		
支払利息	104,839	81,980
長期前払費用償却	19,606	19,113
貸倒引当金繰入額	61,778	—
その他	34,054	29,922
営業外費用合計	220,277	131,017
経常利益	2,650,249	2,679,131

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年3月1日 至 平成24年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年3月1日 至 平成25年11月30日)
特別利益		
固定資産売却益	10	—
投資有価証券売却益	—	457
受取補償金	1,100	—
特別利益合計	1,110	457
特別損失		
固定資産売却損	2,000	—
固定資産除却損	37,872	5,809
減損損失	—	6,432
投資有価証券売却損	28,720	—
投資有価証券評価損	22,059	—
貸借契約解約損	—	12,800
その他	1,348	275
特別損失合計	92,000	25,316
税金等調整前四半期純利益	2,559,359	2,654,272
法人税、住民税及び事業税	827,482	1,145,901
法人税等調整額	△48,262	△87,303
法人税等合計	779,219	1,058,598
少数株主損益調整前四半期純利益	1,780,139	1,595,674
少数株主利益	34,011	34,041
四半期純利益	1,746,127	1,561,633

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,780,139	1,595,674
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	42,988	332,112
その他の包括利益合計	42,988	332,112
四半期包括利益	1,823,128	1,927,786
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,789,116	1,893,745
少数株主に係る四半期包括利益	34,011	34,041

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。